

ときのかね

川越市文化団体連合会広報誌

第37号

令和6年3月31日 編集・発行
川越市文化団体連合会
事務局 川越市元町1-3-1
文化芸術振興課内 TEL 049-224-6157

ごあいさつ

川越市文化団体連合会

会長 関 口 俊 一



新緑の候、川越市文化団体連合会加盟団体の皆様におかれましてはご健勝にお過ごしのこととご拝察いたします。

昨年の第75回川越市民文化祭につきましては、4月の「茶といけ花展」から始まり11月の「バレエフェスタ」までの23事業が開催することが出来ましたことに関係各所の方々に感謝申し上げます。

今後はコロナ前に行っていた他市の文化団体と

の交流の再開を企画し、より一層活発な活動を推進していきたいと考えております。

第76回川越市民文化祭や総会・川越市総合文化祭2024なども盛大に開催されることを心から望んでおります。

加盟団体の皆様におかれましては、体調には十分気を付けつつ、さらに一層のご活躍をされることをご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

川越アコーディオンサークルたんぽぽ

サークル員は12名、北部地域ふれあいセンターで、土曜日と日曜日に活動しています。日本アコーディオン協会理事長の松永勇次先生に個人レッスンや合奏の指導を受け、隔年でコンサートを開催しています。今年のコンサートは、5月19日（日）川越西文化会館（メルト）で開催します。それに向けて、独奏、アンサンブル、合奏等の練習をしているところです。ぜひ、お誘いあわせてのご来場を、心よりお待ちしております。

アコーディオンは幅の広い楽器で奥深く、独奏や歌の伴奏は勿論、他の楽器との演奏も楽しめます。また、持ち運びが容易なので、地域のイベントや歌う会の伴奏等に依頼されることもあります。



随時、初級教室生を募集しています。
仲間に入って、一緒に音楽を楽しみませんか。

川越茶友会は2月初釜・新年会、そして4月初「茶といけ花展」、4月糸原会長先生ご臨席のもと総会・講演会等々の行事がありました。

定例茶会は令和5年10月29日（日）孤峯山蓮馨寺にて開催されました。

新型コロナウイルス感染症が5類になったとはいえ、前年同様時間指定・人数制限などに配慮して進められ、ご来会のお客様からお席を待つことなく3席にスムーズに入席できとても良かったとの声が多く聞かれました。

静かにそして和やかに贅沢なひとときを過ごしていただきました。

12月10日（日）蓮馨寺講堂に於いて講師に竹芸作家の第1人者である池田瓢阿先生とご子息の泰輔先生のお2人をお招きし「若狭籠作り」を開催しました。

すばらしい煤竹の材料を準備して下さり懇切丁寧なご指導をいただきました。おかげさまで全員が趣のある、すばらしい世界でひとつの籠を作り上げることが出来、笑顔あふれる1日でした。

又、2024年秋には発足70周年の記念事業を計画しております。新型コロナウイルス感染症蔓延のため少し延期しての開催となりますが会員始め、皆様方のご協力の程よろしくお願い申し上げます。



深まりゆく秋……

川越茶華道協会・華道部

川越茶華道協会華道部は研修旅行に箱根のガラスの森美術館に行きました。色鮮やかな紅葉に出迎えられ館内に入ると「ヴェネチア・プラハ・パリ」のガラス工芸の素晴らしい展示品に囲まれ、三都の歴史に思いを馳せることができました。

又、芦ノ湖の海賊船クルーズと、車窓からのすすきの原の景色は印象深いものでした。改めて箱根に行きたいと思いました。



2023年11月小江戸菊まつりにいけ花で参加

川越市芸能愛好会

川越市芸能愛好会は令和5年10月22日（日）第75回川越市民文化祭「芸能のつどい」をやまぶき会館にて開催いたしました。

13団体の個性あふれる踊りを競い、華やかな舞台となり観客の皆さんにも大変好評を得ました。

又、4年ぶりに芸能愛好会の新年会を、初かり亭で開催し会員同士の親睦をより一層深めることが出来ました。

令和6年10月6日（日）のやまぶき会館にて開催予定の「芸能のつどい」に向けて、今年も又喜んで頂ける舞台にと、会員一同頑張っております。

是非沢山の方々にご来場いただけますよう、お待ちしております。



川越市民踊レクリエーション連盟

新型コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、今まで通り感染対策をしながら、みんなで楽しく踊ろうをモットーに、各地の民踊を伝承しながら、健康の増進、仲間づくりができることに感謝し、踊りの練習に励んでいます。

11月1日川越市民文化祭「民踊のつどい」を川越武道館で開催し、コロナで着物から遠ざかっていた人も、久しぶりに着物をきて踊り緊張しながらも和やかな文化祭となりました。

10月埼玉県民踊大会（くまがやドーム）11月川越比企支部民踊発表大会（川島町民体育館）令和6年2月埼玉県民踊大会（埼玉県立武道館）等に参加し、仲間達と交流を深め楽しく踊る事ができました。



第75回川越市民文化祭を終えて

川越市舞踊連盟

3年ぶりに開催された昨年と比べて今年は全体に静かな発表会になりました。待ちに待ったというより何時ものように戻った感じで、観客動員数はやはり関係者が多く一般客はあまりという具合でしたが、開場と同時に3、4人いそいそと入って来られて「毎年楽しみに来ているんですよ」という方もいて、思わず「ありがとうございます」と叫んでしまいました。

舞踊連盟も高齢化が進み1つずつ会が減りつつありますが今回1団体の入会があり、少しほっとしました。

舞踊が精神的にも身体的にも良いことは分かっているので元気な100歳を目指して、又若い世代も取り込んでと何時も模索中です。



令和5年度は7月1日総合文化祭（ウエスタ川越）から始まり、秋の第75回川越市民文化祭（民踊のつどい）が11月3日にやまぶき会館で、開催されました。

まず地元の「川越音頭」の唄が流れると一斉に、舞台と客席とが立ち上がり、皆楽しそうに踊り出し、つづいて全国の民踊を次々と心ゆくまで踊り1日を楽しませて頂きました。

日本民踊はいつでも、どこでも踊れ、大勢の輪の中に初めて1人でも入っても楽しく踊れる、またリズムに合わせて適度に手足を動かし、動作を覚える脳トレにもなると思います。

仲間と一緒に踊れる事の楽しさに喜びを感じます。



「青春の鉄板焼きVol.14」開催！

川越市シニアフォークギター連盟

「川越市シニアフォークギター連盟」は、創立より15年を経て、当連盟のコンサート「青春の鉄板焼き」も、多くの方々のご支援をいただき、令和5年10月21日土曜日に川越市やまぶき会館にて「青春の鉄板焼きVol.14」を無事終えることができました。

本年度のコンサートに於いても、昨年より増し、たくさんのお客様にご来場いただき、開演から閉演まで楽しんでいただきました。ご来場いただきましたお客様に、心から感謝いたします。またお客様からは、「今年も楽しい時間をありがとう！」「楽しそうに演奏する姿に元気をもらいました。」「懐かしい曲がいっぱいでした。」「たっぷりと青春時代を思い出しました。」「皆さんの一生懸命に感動しました。」「次回も今から楽しみにしています。」など、たくさんの心温まるお言葉をいただき、私たち会員にとって大きな励みとなり、次の公演に向けての練習にもより一層拍車がかかる思いです。これからも皆様の応援に支えられながら、会員一同頑張ってます。さて、私たちの主たる事業であるコンサート「青春の鉄板焼きVol.15」は、令和6年10月12日土曜日に川越市やまぶき会館にて開催する予定となっております。ぜひ、皆様お誘いあわせてのご来場をいただきますよう、会員一同、心よりお待ちしております。



この数年間、新型コロナウイルス感染症の影響により様々な制約の下での練習や、少し寂しい演奏会を繰り返してきました。しかし、令和5年度5月からのいわゆる「コロナの5類移行」を受けて、ようやく「コロナ以前」に近い活動が可能になってきました。

5月27日ウェスタ川越・大ホールにて「第32回定期演奏会」を開催することができました。1000名に迫る数のお客様にご来場いただきました。今回の演奏会では、トロンボーン、テューバ、ハープ等も加わり大編成での演奏が実現し、迫力のあるサウンドをお客様に届けることができました。

新進気鋭の神成大輝氏指揮のもと、演奏会前半はスメタナ「連作交響詩・わが祖国」より第1曲「ヴィシェフラット（高い城）」、第2曲「ヴルタヴァ（モルダウ）」、第3曲「シャルカ」を後半はフランク「交響曲ニ短調」を演奏しました。

演奏会後のレセプションに限らず、夏1回、冬1回の懇親会も再開しました。

10月7日には高階南公民館講堂にて「高階南ファミリーコンサート」を開催しました。

「高階地区子どもサポート委員会」との共催。フルオーケストラによる演奏で親しみやすい名曲を演奏し、地域の子どもさんに指揮者体験を楽しんで頂き、さらにルロイ・アンダーソンの楽曲でバレエとの共演と、コロナ以前と遜色ないプログラムを組むことができました。

指揮と司会進行は、東京藝術大学在学中の岡崎広樹氏。明快な音楽作りと軽妙な語り口で、お客様の心をしっかりと掴みました。

秋以降、令和6年度にむけた練習を始めています。

これからも川越市民の皆様に愛される活動を続けていきます。



川越市合唱連盟

令和5年11月12日にウェスタ川越大ホールにて盛大に合唱祭が挙行されました。

当日は出演者約700名、一般の鑑賞者約700名と久々に、様々な制限もなく盛会となりました。今後は以前より取り組んでいた小中学校への働きかけを再開しさらに多くの市民の参加を模索していきます。近隣の市町村の中では長い歴史を重ねている合唱祭を、これからはますます拡充すべく市及び文化団体連合会と協力していこうと考えます。ぜひ合唱連盟に参加して合唱祭を盛り上げましょう。



川越igoまち倶楽部

当会は、囲碁の力を活用し、「地域で子どもを育てよう！」との考え方で、囲碁をとおして次世代育成・多世代交流・安心できる居場所づくりに取り組んできました。

「親子igo教室」、「小江戸まちかどigoサロン（仲町観光案内所）」を通年実施するほか、5月3日には蔵里広場で「川越igoキッズまつり」、8月には川越市民文化祭事業として少年少女級位認定囲碁大会「川越ジュニアigoまち戦」、11月には囲碁イベント「第8回川越囲碁まつり」を実施しました。

また、囲碁インストラクターによる「オンライン囲碁レッスン」は、コロナが収まりつつある中でも、新しい囲碁指導のあり方として意義あるものと考え、引き続き実施しました。

さらに、川越市提案型協働事業として2年目となる「がくどうigoサポート&キャラバン事業」を実施、学童保育室及び放課後子供教室に囲碁指導のキャラバン隊を27回派遣、延べ489名という多くの児童が参加し、高い評価をいただいたところです。



川越市邦楽連盟は川越市総合文化祭出演と川越市邦楽連盟主催の「邦楽のつどい」開催と各加盟団体による発表会や伝統和芸鑑賞会出演等で活動して来ました。

日本の伝統芸能振興に資する和楽器・お琴・津軽三味線・尺八の演奏や端唄・民謡・詩吟を「邦楽のつどい」の発表会を通じ伝統話芸の普及活動と会員相互の親睦と交流を図っています。

今年度も邦楽の発展を目指して技術の向上と創作的な活動で、郷土と地域文化の発展向上に貢献して参りますので、【邦楽連盟】に入会加盟団体を募集してますので、ご連絡よろしくお願い致します。

今年の「邦楽のつどい」開催は下記の通りですので、ご来場ご観覧頂きます様よろしくお願い致します。



★令和6年度川越市民文化祭「邦楽のつどい」

★開催日：令和6年10月14日(祝)

★場所：川越西文化会館（メルト）

